



平成28年12月26日

ダムや橋などの「インフラ」を旅行商品に！

～インフラツアーを企画する旅行会社の募集を開始します～

ダムや橋などの公共施設（インフラ）は、地域固有の観光（ツアー）に活かせる財産としても注目されており、北海道開発局では、民間の旅行会社との連携により、旅行商品の中にダムや橋などの公共施設の見学を組み込む「公共施設見学ツアー」に取り組んでいます。

この度、平成29年度の「公共施設見学ツアー」を企画していただける旅行会社等を下記のとおり募集します（対象施設（41施設）は別紙ー1参照、詳細は別紙ー2参照）。

なお、各社がツアーに組み込める施設は、「ドラフト形式」で決定します（施設選択会）。

今回から、札幌市以外の旅行会社にもお気軽にご参加いただけるよう、電話による施設選択会への参加を可能としました。

記

1 募集期間 平成28年12月26日（月）～平成29年1月19日（木）

2 施設選択会

ツアーに組み込める施設を決める施設選択会を以下のとおり開催します。

日時：平成29年2月3日（金）14時00分～

会場：札幌第1合同庁舎 10階共用3号会議室

※札幌市以外の旅行会社は、電話による参加が可能です。

3 申込み及び問合せ先

「公共施設見学ツアー」総合窓口（北海道開発局 開発監理部 開発調整課）

〒060-8511 札幌市北区北8条西2丁目 札幌第1合同庁舎14階

電話：011-709-2311（内線5477）

E-mail：hkd-ky-genba-kengaku@ml.mlit.go.jp

4 募集に関する詳細

北海道開発局ホームページ【公共施設見学ツアー】「旅行業のみなさまへ」を御参照ください。

URL：<http://www.hkd.mlit.go.jp/topics/shisetsukengaku/index.html>

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 電話（代表）011-709-2311

開発監理部 開発調整課 開発企画官 平野 誠治（内線5472）

開発監理部 開発調整課 開発専門官 高井 敢（内線5477）

平成29年度「公共施設見学ツアー」対象施設一覧

施設名	所在地	1日当たりの 見学可能定員		見学可能な時期及び回数										事前 見学	
		1回 当たり 人数	回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	土日・祝日			
												対応 可能	対応可能月日		
【道央地区】															
石狩地区地域防災施設 (川の博物館)	石狩市新港南1丁目	50	1		1	1	1	1	1	1	1				
千歳川遊水地群(舞鶴遊水地)	夕張郡長沼町	50	1		2	2	2	2	2	2					
滝川地区地域防災施設 (川の科学館)	滝川市西滝川1番地	40	1		1	1	1	1	1	1					
砂川遊水地	砂川市西5条南8丁目	40	1		1	1	1	1	1	1					
樽前山砂防施設 (覚生川1号砂防堰堤)	苫小牧市字樽前	20	1		1 (下旬)	1	1	1	1	1	1				必須
夕張シューパロダム	夕張市南部青葉町573	40	1		4	4	4	4	4	4		○	要相談 (月4回)		
漁川ダム	恵庭市漁平	30	1			1	1	1	1	1		○	要相談		必須
定山溪ダム(※1)	札幌市南区定山溪8区	24	1			1	1	1	1	1		○	要相談		
豊平峡ダム	札幌市南区定山溪7区	16	1			1	1	1	1	1		○	要相談		
滝里ダム	芦別市滝里町683	40	1		1	1	1	1	1	1		○	要相談		必須
国道37号 白鳥大橋	室蘭市祝津町～室蘭市陣屋町	24	1				1		1						
小樽港(みなとの資料コーナーなど)(※2)	小樽市築港2番2号	40	1 2班編制				2	2	2						
苫小牧港(西港区及び東港区)(※3)	苫小牧市及び厚真町	24	1 2班編制					1	1	1					
北海幹線用水路 関連施設群 ※以下の施設から見学時間等に応じて 見学希望施設を選択 【北海幹線用水路(ペンケ水路 橋、幾春別川河川横断工、砂川市 市街地、美唄市市街地、岩見沢市 市街地)、北海頭首工、光珠内調 整池、農地】 〈テーマ〉 「北海道遺産「北海幹線用水路」 の歴史と農地・農業施設の役割を 知る旅」	・北海幹線用水路 赤平市～南幌町 (ペンケ水路橋) 砂川市焼山635番地 (幾春別川河川横断工) 三笠市岡山95番地2地先 (砂川市市街地) 砂川市東5条南 (美唄市市街地) 美唄市東3条 (岩見沢市市街地) 岩見沢市10条東7丁目 ・北海頭首工 赤平市住吉672番地先 ・光珠内調整池 美唄市光珠内町南 ・農地 美唄市茶志内	50	1				1	1	1						
石狩川頭首工 関連施設群 ※以下の施設から見学時間等に応 じて見学希望施設を選択 【石狩川頭首工、篠津運河、川南 揚水機場、篠津泥炭資料館】 〈テーマ〉 「国家的一大プロジェクト「篠津 泥炭開発」を学ぶ旅」	・石狩川頭首工 月形町字枯木558-1 ・篠津運河 月形町～江別市 ・川南揚水機場 当別町34線南3号 ・篠津泥炭資料館 当別町字金沢1363 (篠津中央土地改良区内)	50	1				1	1	1	1		○	要相談		
古平漁港 屋根付き岸壁、荷捌所等	古平郡古平町	40	1				2					○	要相談		
【道南地区】															
美利河ダム	瀬棚郡今金町字美利河	40	1		2	3	3	3	3	3		○	要相談 (月1回)		
国道5号 赤松街道	亀田郡七飯町	40	1		1	1	1	1	1	1		○	要相談		必須
函館漁港 船入潤防波堤	函館市入舟町	20	1		1	1	1	1							必須

施 設 名	所 在 地	1日当たりの 見学可能定員		見学可能な時期及び回数										事前 見学	
		1回当た り 人数	回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	土日・祝日			
												対応 可能	対応可能月日		
【道北地区】															
十勝岳火山砂防情報センターと青い池	上川郡美瑛町字白金	40	2		2	2	2	2	2	2					
金山ダム	空知郡南富良野町字金山	30	1		1	1	1	1	1	1		○	要相談	必須	
大雪ダム	上川郡上川町字層雲峡大学平	30	1		4	4	4	4	4	4		○	要相談 （月1回）		
忠別ダム	上川郡東川町ノカナン	50	1			2	4	4	4	4		○	要相談 （月1回）		
岩尾内ダム（※4）	士別市朝日町岩尾内7314番地	45	1			2	2	2	2	2		○	要相談 （月1回）	必須	
留萌ダム	留萌市大字留萌村字チバベリ3692番	20	1			1	1	1	1	1		○	要相談	必須	
国道40号 旭橋	旭川市常磐通3丁目	50	1		4	4	4	4	4	4				必須	
稚内港（北防波堤ドームなど）（※5）	稚内市開運1丁目地先	66	1 3班編制				3	3							
富良野盆地地区	・富良野盆地地区 中富良野町 ・北星山展望台 中富良野町	50	1				1	1	1						
仙法志漁港 衛生管理型施設	利尻郡利尻町仙法志字政治泊	30	1		2	2						○	要相談		
苫前漁港 衛生管理型施設	苫前郡苫前町字苫前	20	2		4	4	4								
【道東地区】															
釧路湿原旧川復元茅沼地区	川上郡標茶町字コッタロ原野18線	40	1			1	1	1	1	1		○	6月・9月 要相談 （土曜日）		
千代田新水路（※6）	中川郡幕別町字相川902	40	2		2	2	2	2	2	2	2				
十勝ダム	上川郡新得町字屈足トムラウシ	30	1		3	3	3	3	3	3		○	要相談 （月2回）		
札内川ダム	河西郡中札内村南札内735-2	40	1		1	1	4	4	4	4		○	要相談 （月1回）		
鹿ノ子ダム	常呂郡置戸町字常元	40	1		1	1	1	1	1	1		○	要相談		
国道273号 三国峠	河東郡上士幌町	40	1			1	1	1	1	1		○	要相談		
国道334号 知床横断道路	斜里郡斜里町字岩尾別（知床峠～知床自然センター）	80	1	1 （中旬）								○	要相談		
国道334号 知床横断道路	目梨郡羅臼町湯ノ沢	80	1	1 （中旬）								○	要相談		
釧路港（国際バルク戦略港湾）（※7）	釧路市西港1丁目	30	1 3班編制			2	2		2	2		○	要相談	必須	
網走港（帽子岩ケーソンドックなど）	網走市ボンナイ地先	12	1			1	1	1						必須	
羅臼漁港 衛生管理型施設	目梨郡羅臼町共栄町	20	2						4	4					

- ※１ 定山溪ダムについては、エレベーターを使用しない見学コースの場合は50人まで受入可能
 ※２ 小樽港については、同一ツアーで２班に分かれての見学まで対応可能（20人×2班＝40人）
 ※３ 苫小牧港については、同一ツアーで２班に分かれての見学まで対応可能（12人×2班＝24人）
 ※４ 岩尾内ダムの１１月については、要相談
 ※５ 稚内港については、同一ツアーで最大３班に分かれての見学まで対応可能（22人×3班＝66人）
 ※６ 千代田新水路については、午後のみ対応可能
 ※７ 釧路港については、同一ツアーで最大３班に分かれての見学まで対応可能（10人×3班＝30人）

平成２９年度「公共施設見学ツアー」催行申込の受付を開始します！

北海道開発局では、地域経済や国民生活にとって必要不可欠な公共施設の役割について、より多くの皆さまに知っていただけるよう、河川やダム、道路、港湾等の公共施設の見学を旅行商品の中に取り入れたツアー（以下「公共施設見学ツアー」といいます。）を実施していただける旅行会社を募集します。

なお、応募からツアー催行までの流れ、催行申込書郵送先等は以下のとおりです。

１ 応募から催行までの流れ

◆平成２９年度「公共施設見学ツアー」催行申込受付
平成２８年１２月２６日(月)～平成２９年１月１９日(木)
(申込期限厳守)



◆平成２９年度「公共施設見学ツアー」催行会社施設選択会
平成２９年２月３日(金) １４時００分～
(場所：札幌第１合同庁舎 １０階共用３号会議室)



◆先着順申込受付
平成２９年２月１０日(金) ９時００分～



◆ツアー企画・打合せ
企画概要提出期限：ツアー催行月の前々月の２０日迄



◆ツアー参加者募集



◆ツアー実施



◆アンケート調査等へのご協力

２ 催行申込書等郵送先及び「公共施設見学ツアー」総合窓口

〒０６０－８５１１ 札幌市北区北８条西２丁目札幌第１合同庁舎
北海道開発局開発監理部開発調整課

■電 話：(０１１) ７０９－２３１１ (内線５４７７)

■ＦＡＸ：(０１１) ７０９－９２１５

■Ｅ-mail：hkd-ky-genba-kengaku@ml.mlit.go.jp